

## 【 社】 日野市長期戦略ビジョン等策定支援業務委託業者選定評価書

採点の考え方 評価点×項目評価点 = 項目別得点 全項目合計 1000 点

| 1. 仕様にかかる提案内容の評価                               |         |   |              |
|--|---------|---|--------------|
| 項目   | 評価点(乗数) | 評価の視点   | 項目評価点        |
| ① 社会動向を俯瞰した上で、地域の現状や状況について捉えられているか             | 10      | <ul style="list-style-type: none"> <li>社会動向（デジタル化等も含む）を定義できているか。</li> <li>国内外問わず先進事例などに十分な知見を有しているか。</li> <li>地域の課題特性を十分に踏まえた考察であるか。</li> <li>長期的視点からの課題認識に立っているか。</li> <li>広く社会動向に対する知見を有しているか。</li> </ul>   | 0 2 4 6 8 10 |
| ② 計画策定について市の方向性を踏まえた上での提案及び見解か、将来展望についての見解・洞察か | 20      | <ul style="list-style-type: none"> <li>提案内容は地域特性（産業立地特性、地域資源、人口特性、立地動向等）を捉えたものになっているか。</li> <li>基礎自治体における長期計画の目的、趣旨を踏まえているか。</li> <li>「日野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」「日野市 SDGs 未来都市計画」の目的、趣旨施策の基本方向、具体的な施策との整合は図れているか。</li> <li>独自性、先見性のある見解となっているか。</li> <li>実現可能性を踏まえた展望であるか。</li> </ul> | 0 2 4 6 8 10 |
| ③ 諸力融合について仕様に定める業務の具体的な内容であるか（市民参画含む）          | 20      | <ul style="list-style-type: none"> <li>諸力融合の在り方を踏まえた上で、新しい市民参画の方法について触れているか。</li> <li>参加者の興味関心を引きそうな提案となっているか。</li> <li>独自性、先見性のある見解となっているか。</li> <li>実現可能性を踏まえた展望であるか。</li> </ul>  | 0 2 4 6 8 10 |
| ④ 提案に係る実施プロセスと役割について                           | 15      | <ul style="list-style-type: none"> <li>計画策定を通じて、より幅広い年代と関係性が構築できるか。</li> <li>合意形成やファシリテーションに対する技術はあるか。</li> <li>将来の展開を想定した提案になっているか。</li> </ul>   | 0 2 4 6 8 10 |

| 2. 実施体制等（市をサポートするための総合的な能力・実績など）評価 |                                    |       |   |              |
|------------------------------------|------------------------------------|-------|---|--------------|
| 項目                                 |                                    | 評価点配分 | 評価の視点   | 評価点          |
| ①                                  | これまでの業務実績、受託者の特徴、他社と比較した場合の強み、メリット | 10    | <ul style="list-style-type: none"> <li>過去に市民等に直接関連する事業等を行った実績があり、十分な業務遂行能力があるか。</li> <li>過去に官公庁、市民等を対象とした新しい取組みを生み出す事業等を行った実績があり、十分な業務遂行能力があるか。</li> <li>過去にプロジェクトマネジメント（事務局・調整など）の実績があり、業務遂行能力があるか。</li> </ul> | 0 2 4 6 8 10 |
| ②                                  | 将来展望の実現に向けた施策の推進において提供可能なサポートやスキル  | 15    | <ul style="list-style-type: none"> <li>本事業に関して事務局をサポートしていく機能が期待できるか。</li> <li>事業推進に関連し、様々な人的ネットワークを有しているか。</li> <li>多様な関係者の合意形成を図るための適切なコミュニケーションスキルやノウハウを有しているか。</li> </ul>                                    | 0 2 4 6 8 10 |
| ③                                  | 業務を推進するための組織体制                     | 5     | <ul style="list-style-type: none"> <li>業務遂行が可能な人員、組織体制が確保されているか。</li> <li>業務従事者が業務の遂行に必要な知見、ノウハウを有するか。</li> </ul>   | 0 2 4 6 8 10 |
| 3. 価格評価                            |                                    |       |   |              |
| 項目                                 |                                    | 評価点配分 | 評価の視点   | 評価点          |
| ①                                  | 見積価格の明確さ                           | 5     | <ul style="list-style-type: none"> <li>経費内容が明確に示されており、業務内容からみて妥当な価格であるか。</li> </ul>   | 0 2 4 6 8 10 |

## 【評価点について】

| 点 数  | 採点基準  |
|------|---|
| 10 点 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務内容を的確に把握し、提案が具体的かつ現実的であり、説得性のある内容になっている。</li> <li>・業務内容に関する知識が豊富で、十分な経験を有している。</li> <li>・必要な調査・分析能力を有しており、市の状況をよく理解した上での提案がなされている。</li> <li>・期待するレベルを超えた提案内容である。</li> </ul> |
| 8 点  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務内容を理解し、具体的で現実的な提案である。</li> <li>・業務内容に関する知識を有している。</li> <li>・期待に応えるレベルの提案内容である。</li> </ul>   |
| 6 点  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務内容を理解しているが、提案における現実性若しくは具体性が欠けている。</li> <li>・業務内容に関する知識を一定程度有している。</li> <li>・想定範囲内の提案である。</li> </ul>  |
| 4 点  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務内容の理解が不十分であり、提案内容も具体性に欠ける。</li> <li>・業務内容に関する知識、経験が浅い。</li> </ul>   |
| 2 点  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務内容を理解しておらず、提案内容が本来の目的から逸脱している。</li> <li>・業務内容に関する知識がない</li> </ul>   |
| 0 点  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・項目についての記載なし、項目との関連性の無い記載。(評価ができない場合)</li> </ul>   |